

第60期 環境経営レポート2017 (活動期間:2016年10月1日~2017年9月30日)

山陽製紙株式会社



紙でエコする会社です。

発行: 2018年 8月 1日
更新: 2018年 10月 22日

第60期 環境経営活動レポート

山陽製紙株式会社

— 目次 —

- P1・・・ご挨拶
- P2・・・環境方針
- P3・・・会社概要
 - 登録事業所の概要
- P5・・・組織図
- P6・・・主な環境負荷の実績
- P7・・・環境目標及びその実績(全社)
- P8～P10・・・環境活動の取組み計画と評価
 - (工場・本社事務所・東京営業所)
- P11・・・環境関連法規制等の順守状況
- P12・・・総括～代表者による全体評価と見直しの結果～
- P13～P21・・・環境活動の紹介
- P22～P24・・・クレープ紙・循環型製品の紹介
- P25・・・環境トピックの紹介
- P26・・・工場見学&紙すきイベント



ご挨拶

～「紙創り」を通してお客様と喜びを共有し、環境に配慮した循環型社会に貢献すること～
を基本理念として、日々精進しております。

どうしたら自然と共生できるかということを常に考え、その為に自然を守る活動や地球環境負荷低減活動に全社員で積極的に取り組む会社でありたいと思います。

エコアクション21の活動を通して、より一層の理念の浸透を目指します。

山陽製紙株式会社 代表取締役 原田 六次郎

経営理念

『私たちは紙創りを通してお客様と喜びを共有し、環境に配慮した循環型社会に貢献します』

- ・ 私たちは希少価値のある紙をお客様と共に創ります
- ・ 私たちはお客様と共に成長発展することを喜びとします
- ・ 私たちは資源として使った地球の財産を守り、再生し 循環型社会に貢献します

人事理念

- ① 人を大切に ② 自然を大切に ③ 物を大切に ④ 時間を大切に ⑤ 感謝の心を大切に

環境経営方針

山陽製紙は地球を守ることが全人類の最重要課題の一つであることを認識し、
どうしたら自然と共生できるかということを常に考え、
環境問題に全社員で積極的に取り組みます

〈環境保全への行動指針〉

1. 具体的に次のことに取り組みます。

- ① 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ② 使用原材料の省資源、廃棄物の3R(減量、再使用、再生利用)の推進
- ③ 水資源の節水
- ④ 循環資源を活かし環境に配慮した製品の開発・販売促進
- ⑤ グリーン購入を推進し、環境に配慮した資材の購入に努める
- ⑥ 化学物質について適正管理を行います

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
3. 環境への取組みを環境レポートとして、とりまとめ公表します。

制定日：2007年11月13日
改訂日：2014年10月01日
山陽製紙株式会社
代表取締役

原田 六次郎



※2018年より環境活動レポートが2017年度ガイドラインに変更予定です。その際に環境経営方針になります。

会社概要

- ・ 本社工場：大阪府泉南市男里6-4-25
- ・ 業種：クレープ紙製造・販売
(紙類の企画、製造・販売、並びに紙再生サービス)
- ・ 社員数：48名(2017年10月現在)
- ・ 創業：昭和 3年(1928年) 3月広島にて
～初代原田楽一による(株)原田大誠堂～
- ・ 設立：昭和32年(1957年)12月
～ 創立60年目 ～
- ・ 関連業界：製袋, 鉄鋼, 電線, 電子部品,
花・ラッピングの各業界, 循環型先進企業
- ・ 認証取得：ISO9001(2001年)
- ・ 認証取得：エコアクション21(2008年)



山陽製紙株式会社 代表取締役
原田 六次郎



◇ 登録事業所の概要

(1) 事業者名及び代表者名

山陽製紙株式会社 HP(ホームページURL): <http://www.sanyo-paper.co.jp>
 代表取締役 原田 六次郎

(2) 所在地

本社及び工場 〒590-0526 大阪府泉南市男里6-4-25
 電話:072-482-7201(代) FAX:072-482-7204

東京営業所 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-10 大蔵ビル6階3号室
 電話:03-5777-7422 FAX:03-5777-7423

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

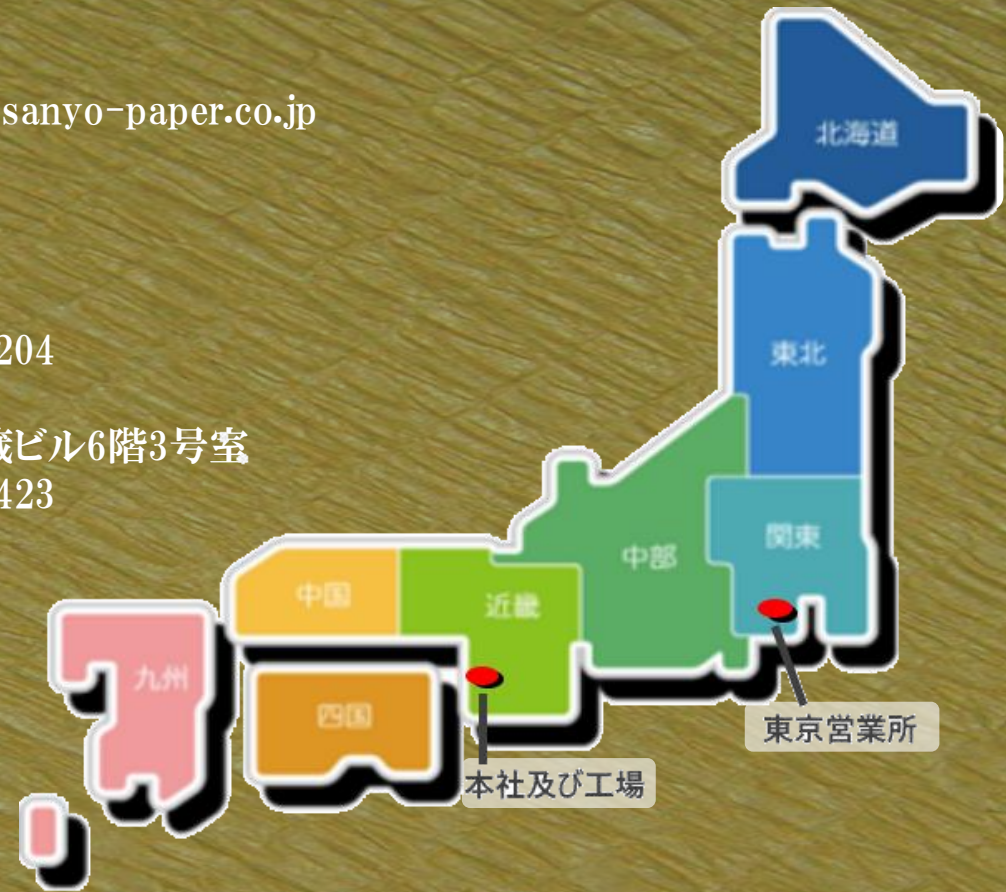
責任者: 生産部門 工場長 中野 晴夫
 事務局: 研究開発室 係長 橋本 正樹
 電話:072-482-7201

(4) 事業内容(認証・登録の範囲)

紙類の企画、製造・販売、並びに紙再生サービス

(5) 事業の規模

製品売上高 10億7000万円
 主要製品生産量 3,645トン/年
 従業員数 48名



	本社	工場	東京
従業員数	12名	34名	2名
敷地面積	約377㎡	約9,300㎡	—

(6) 事業年度 第60期 (2016年度: 2016年10月1日 ~ 2017年9月30日)

◇ 部署毎による活動(組織図)

山陽製紙株式会社 環境経営システム組織図

認証・登録の適用範囲
 住所：(本社)大阪府泉南市男里6-4-25
 活動：紙類の企画、製造・販売、並びに紙再生サービス



代表者
 代表取締役 原田 六次郎

環境管理責任者
 生産部門長 中野 晴夫

EA21推進委員会

環境事務局
 局長 橋本 正樹

事務部門
 ・総務
 ・お客様係

工場部門
 ・製造課
 ・加工課
 ・研究開発室

営業部 マーケティング

東京営業所
 (※リースデザイン)

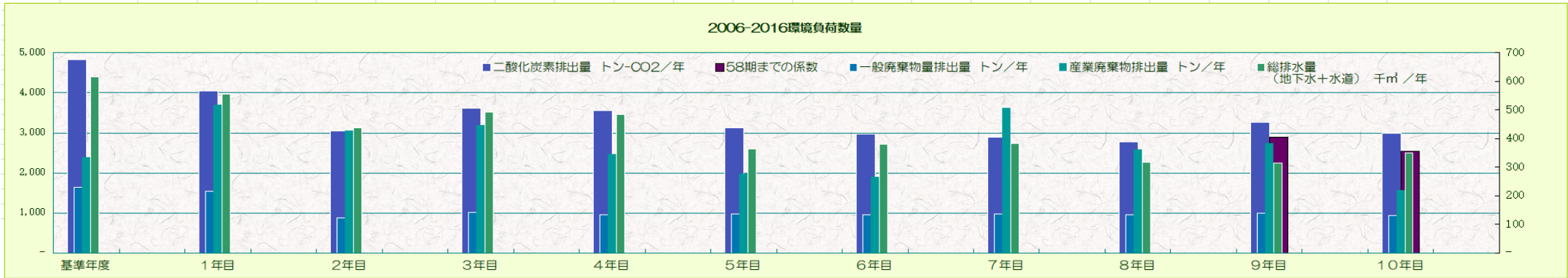
※昨年度(2015年度)より東京営業所も適用範囲です。

◇ 主な環境負荷の実績

※「1t-CO₂」で、25mプール(平均)約1杯分の体積

◇主な環境負荷の実績

項目	単位	第50期(2006年) 基準年度	第51期(2007年) 1年目	第52期(2008年) 2年目	第53期(2009年) 3年目	第54期(2010年) 4年目	第55期(2011年) 5年目	第56期(2012年) 6年目	第57期(2013年) 7年目	第58期(2014年) 8年目	第59期(2015年) 9年目	第60期(2016年) 10年目
二酸化炭素排出量	トン-CO ₂ /年	4,829	4,056	3,055	3,610	3,566	3,121	2,966	2,895	2,785	3,262	2,994
(58期までの係数 数値) /CO ₂											2,889	2,545
一般廃棄物量排出量	トン/年	231	216	123	143	134	136	134	136	133	140	132
産業廃棄物排出量	トン/年	333	518	427	445	346	277	264	506	360	383	218
総排水量 (地下水+水道)	千m ³ /年	617	555	438	493	484	364	381	383	317	316	349



※最新データから電気使用による二酸化炭素排出量の係数に変更の為、数値が上がっています。(0.378→0.531)

各部署での取組み(2016年度)

CO₂ 排出削減

- 電力の削減 (生産高あたり使用量の削減)
- ボイラ燃料削減
- リフト燃料削減

工場

- 電力の削減
- 自動車燃料削減

事務所

- 電力の削減 (データ収集中)

東京営業所

廃棄物削減

- 一般廃棄物削減
- 産業廃棄物削減

工場

- 一般廃棄物削減

事務所

- 一般廃棄物削減 (データ収集中)

東京営業所

水資源の節水

- 放流水の削減 (生産高あたり使用量の削減)
- 水道水の削減

工場

- 水道水の削減

事務所

- 水道水の削減 (データ収集中)

東京営業所

グリーン関係

- グリーン調達
- 工場立地法対策
- 飲料水缶分別

工場

- 環境に配慮した製品の販売促進
- グリーン購入

事務所

- 環境に配慮した製品の販売促進
- グリーン購入

東京営業所

◇ 環境目標及びその実績(全社)

下段：対基準年度削減率(%)

◇環境目標及びその実績【全社】		2006年	2016年	2017年	2018年
年度		基準年度	(目標)	(実績)	(目標)
		下段：対基準年度削減率			
生産量	kg	4,919,457			
二酸化炭素排出量削減	電力削減(工場)	1,752,921	1,600,000	1,564,124	1,600,000
	排出量(kg-CO2)		-8.7	-10.8	-8.7
	電力の生産高当りの削減※1	0.943	0.830	0.859	0.850
	(kWh/Kg)		-12.0	-8.9	-9.9
	リフト燃料の削減	24,513	13,000	11,879	11,000
	(kg-CO2)		-47.0	-51.5	-55.1
	ポイラ燃料の削減	1,780,518	1,609,586	1,566,526	1,600,000
(kg-CO2)	2010→13年平均	-9.6	-12.0	-10.1	-10.1
電力削減(本社事務所)	10,439	8,000	7,430	7,400	
(kg-CO2)		-23.4	-28.8	-29.1	-30.1
自動車燃料の削減	15,014	4,204	571	4,000	
(kg-CO2)		-72.0	-96.2	-73.4	-73.4
二酸化炭素排出量合計	(kg-CO2)	3,583,405	3,234,790	3,150,530	3,222,400
			-9.7	-12.1	-10.1
廃棄物排出量削減	一般廃棄物の削減(工場)	231,150	139,000	132,430	130,000
	(kg/年)		-39.9	-42.7	-43.8
	産業廃棄物の削減(工場)	307,350	300,000	218,110	210,000
	(kg/年)		-2.4	-29.0	-31.7
一般廃棄物の削減(本社事務所)	392.4	339.8	46.0	50.0	
(kg/年)	07年暫定基	-13.4	-88.3	-87.3	-87.3
廃棄物排出量合計	(kg/年)	538,500	439,000	350,540	340,000
			-18.5	-34.9	-36.9
節水	放流水の削減※2	0.125	0.085	0.095	0.095
	(工場)		-32.0	-24.0	-24.0
	生産高当削減	616,221	315,000	348,885	345,000
	(m ³ /kg)		-48.9	-43.4	-44.0
	(m ³ /年)				
	水道水の削減(工場)	3,267	2,200	2,000	2,000
(m ³ /年)		-32.7	-38.8	-38.8	
水道水の削減(本社事務所)	1,104	120	144	140	
(m ³ /年)		-89.1	-87.0	-87.3	
総排水量合計	(m ³ /年)	619,488	317,200	350,885	347,000
			-48.8	-43.4	-44.0
環境に配慮した製品の販売促進	売上高	4,247	35,000	59,406	40,000
	(千円)	07年暫定基	824%	1399%	881.0



※1、※2は生産高当たりの評価で使用します。

電力排出係数=0.531

グリーン購入については、54期(2010年度)より取り組み中ですが、評価方法について策定中。

2016年の目標値は、2015年度実績より見直した値で、生産量を同等と想定したものです

◇ 環境活動の取組み計画と評価(工場)

◇環境活動の取組み計画と評価 【工場】				
取組み計画	達成状況		単位 基準年度比	評価(結果と今後の方向)
ボイラ燃料の削減	基準年度	1,780,518	kg-CO2	目標達成
ガス使用量のデータ収集	目標	1,609,586	90.40%	目標達成！各担当者の意識の向上もあり、今後も保温材取り付け、抄物に応じて蒸気圧調整、蒸気使用改善方法なども実施していく。
蒸気漏れの保守点検・保温材装着	実績	1,566,526	87.98%	
効率の良い抄紙機運転				
「電力」の生産高当たりの使用量削減	基準年度	1,752,921	kg-CO2	目標達成
歩留向上 製造損紙率低減 加工ミス削減	目標	1,600,000	91.28%	目標達成！ 電力を効率的に使用する改善活動や、再省エネ診断後のモーター仕様変更(3S改善)などもあり、削減活動に貢献できた。今後も削減効果のある活動の推進に努める。
電灯の数を減らす 不要電灯消灯	実績	1,564,124	89.23%	
蛍光灯の変更 明かり窓の設置	基準年度	0.943	kWh/kg	
冷暖房の控えめな使用(冷2.8℃暖2.0℃)	目標	0.830	88.02%	
	実績	0.859	91.09%	
排水放流の生産高当たりの使用量削減	基準年度	616,221	m ³	目標未達成
歩留向上 加工ミスの削減	目標	315,000	51.12%	目標届かず、生産数量が減少の傾向プラス今後のランニングコストなども考え、来期は新排水処理設備も稼働後のデータ収集をしていきたい。
各ポンプのバルブ操作による削減	実績	348,885	56.62%	
雨水の再利用使用水量削減の改善提案募集	基準年度	0.125	m ³ /kg/年	
	目標	0.085	68.00%	
	実績	0.095	76.00%	
リフト燃料の削減	基準年度	24,513	kg-CO2	目標達成
電気リフトへの変更	目標	13,000	53.03%	目標は達成したが、製品出荷量と連動するだけに、楽観できない。半製品横持ちの倉庫間の移動が多く、動線の見直しなど来期はレイアウト変更も検討課題に挙げ、効率性と安全性を強化し、来期も目標達成したい。
急加速・急発進の防止	実績	11,879	48.46%	
倉庫レイアウトの見直し・変更				
通路の確保				



◇ 環境活動の取組み計画と評価(工場)



一般廃棄物の削減		基準年度	231,150	kg	目標達成
弁当の割り箸をなくす	目標	139,000	60.13%	達成！今期は産廃も含め3S改善活動などでの成果が繋がったように思える。来期も3Sに絡めながら整理整頓をし、分別意識を徹底する。	
工程ロスの削減(歩留向上)	実績	132,430	57.29%		
ポリラミ換紙目方の現状把握					
リサイクル先の開拓					
産業廃棄物の削減		基準年度	307,350	kg	目標達成
原料流出の防止	目標	300,000	97.61%	達成！こちらもトラブルなどあったのだが、改善による水分率も減り、コスト削減にも繋がった。今後も職場環境の整備など共有し、トラブルを未然に防ぐようにしていかなければならない。	
各ポンプ類の点検	実績	218,110	70.96%		
分別回収 購入原料の見直し					
節水(水道水)		基準年度	3,267	m ³	目標達成
節水の呼びかけ	目標	2,200	67.34%	ポンプ故障が減り、シール水を水道水で代用するなどの応急対応が減った。意識向上は大きい。今後の設備や使用方法と個人の意識付けを強化する。	
雨水の利用	実績	2,000	61.22%		
グリーン調達の推進 その他		活動内容			目標達成
環境への負荷が少ない原材料の購入と、設備更新時の省エネ設備の設置。		<ul style="list-style-type: none"> ・社内環境改善活動(3S)を中心に、eco素材の商品・資材を購入/使用を目標に掲げる。 ・材料・器具・用品にグリーンマークがある商品の購入。 			活動実施内容 ①環境を配慮した薬品・染料購入。 ②設備更新時に省エネ設備を設置。 ③環境対策に関する情報の入手。 ④エコ検定受験により、今期合格者3名。 ⑤eco啓蒙活動
※緑化計画の推進や、エコキャップ活動による再資源化と途上国の子供たちへのワクチン提供活動に参加しました。 その他：工場立地法を含めた対策と改善					
【総括】					
・CO2削減 : 全体としては目標達成出来ており、CO2削減傾向にあるものの、改善意識がまだまだ低い。生産高当たりでの管理で、更なる意識向上とロス削減対策を委員会で協議・具体化する。					
・廃棄物の削減：全体的にはゴミ分別の意識が高くなっている。(3S活動など) 具体的な改善はコストも含め、良い方向に向かっていっているため、更なる改善を進捗向上していきたい。					
・排水量の削減：排水処理の問題で更新準備もあり、生産高の影響と併せて排水量は減少傾向にあるが品質維持も含め、来期はデータ収集が主になりそうであるが、後半改善も含め新しい設備と併せて取り組んでいきたい。					

◇ 環境活動の取組み計画と評価 (本社事務所・東京営業所)

◇環境活動の取組み計画と評価 【本社事務所/東京】				
取組み計画	達成状況		単位 基準年度比	評価 (結果と今後の方向)
電力の削減	基準年度	10,439	kg-CO2	目標達成
不在時消灯の徹底	目標	8,000	76.64%	事務所内照明に於いての改善活動 (個別電灯)、夏場冬場のエアコン使用のルール化など、実践していく事で対策できたが、猛暑が続き、一時使用量が増えた。今後は継続しながら更なる改善がないか委員会などを共有の場にして、協議していきたい。
冷暖房の控えめな使用 (冷28℃、暖20℃)	実績	7,430	71.18%	
不在時のパソコン電源オフ				
一般廃棄物の削減	基準年度	392.4	kg-CO2	目標達成
ロス荷札ラベルの有効利用	目標	339.8	86.60%	紙ごみの再資源化 (分別回収) は徹底しているので、廃棄=原料の意識で活動している為、かなりの廃棄ゴミが無くなった。今後の活動では、認識を確認しながらの活動が望ましい。
缶・ビン・PETボトルの分別回収	実績	46.0	11.72%	
事務所一般ゴミ分別回収の徹底				
水道水の削減	基準年度	1,104	㎡	目標未達成
節水表示による意識向上	目標	120	10.87%	限界数値にきているが、各所水漏れ点検などの強化は必要。改めて引き続き使用量の削減活動を行なう。
	実績	144	13.04%	
環境配慮製品の販売促進	基準年度	4,247	千円	目標達成
梅炭クレープ紙の拡販	目標	35,000	824%	売上が順調に伸び、目標達成。引き続き販売計画を徹底して実行し、売上確保を目指します。 ※来期は年明けにギフトショーなどの展示会も控えており、売上アップと認知度アップを目指し、環境に貢献できる活動にします。
循環型製紙の企画提案と営業強化	実績	59,406	1399%	
自動車燃料の削減	基準年度	15,014	kg-CO2	目標達成
アイドリングストップ	目標	4,204	28.00%	燃費 (=走行距離/ガソリン給油量) を考え、データ化し、営業車3台での活動にも、意識の向上が見受けられる。期末を持って、長年使用していた車が1台廃車になったが、今後も効率の良い運転、公共機関の利用促進で削減を図る。ITによるスケジュール共有なども。
急加速、急停止の防止	実績	571	3.80%	
不要な荷物は積まない				
月当たりの走行距離調査				
不要な荷物は積まない				
グリーン調達	活動内容			ボールペン、マジック、のり、テープ、修正テープ、各種詰め替え用、紙ファイル、クリアファイル、リサイクルトナー、省エネ型家電購入など。全部で19品目の購入など。来期の活動にどう活用するか問題、又購入ルールを決めた事により、他部署からのクレームも多々あるが、月2回まとめて発注するという事へ協力を願う。
グリーンマーク、エコマーク商品など、環境への負荷が少ない環境配慮型商品を購入する、及び環境配慮への取り組みなど。	<ul style="list-style-type: none"> ・社内環境改善活動 (3S) を中心に、eco素材の商品・資材を購入/使用を目標に掲げる。 ・材料・器具・用品にグリーンマークがある商品の購入。 			
【総括】				
CO2削減	電力・水使用量はほぼ限界に近づきつつある。 車の使用は営業担当者もきめ、公共交通機関を使い、事務作業などをあてがいながら、といった対応もしている。 燃費換算でも前期より数字が良く、遠方へは公共交通機関の使用が増えてきている。			
廃棄物の削減	紙ごみの再資源化 (分別回収) が徹底してきた。 KAMIDECO (カミテコ) との兼ね合いもあり、細分化等も活動に盛り込む。 3S活動をする際に今まであった物を廃棄する事が多く、ここ2、3年増加の傾向がある。			
排水量の削減	「節水」表示による意識付けと、まとめ洗いにより今後も無駄な使用を控える。			
環境商品の販売促進	目標達成。 今後は炭再生紙や循環型製品以外にもKAMIDECO (カミテコ) 製品もあるので 目標計画の設定と活動内容を詳細にし、循環型製紙を含め企画提案を更に進める。			



◇ 環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制

適用される施設等

廃棄物処理法

一般廃棄物、産業廃棄物

騒音・振動規制法

抄紙機、印刷機、空気圧縮機、スリッター

水質汚濁防止法・瀬戸内海環境保全特別措置

抄紙機、排水処理設備

公害防止組織法

排水処理設備

大阪府生活環境条例(大阪府地下水汲み上げ制限)

製紙用水

消防法

原料置き場、少量危険物貯蔵所

フロン排出抑制法

スポットクーラー、空調機

毒物劇物取締法

抄紙用薬品類

遵守評価の結果、遵守されています。
尚、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。
工場立地法の届出を随時予定しています。(緑化面積の問題)

◇ 総括～代表者による全体評価と見直しの結果～



・60期の主要ポイント

- ①K電力から再生エネルギーへの変更
- ②新排水処理設備の増設
- ③新事務所デザイン
- ④産廃問題：3S活動による削減
- ⑤エコポイントの活性化成功
- ⑥ドリカムによる地域貢献（2年目）
- ⑦工場見学（紙すきイベント）が増加
- ⑧ゼロエミにはまだほど遠いが全社員の細分別化による廃棄意識が向上
- ⑨「クレプ」

IISベストバイヤーズチョイス受賞

- ⑩環境人創り大賞

中小企業の部 優秀賞受賞

60期という大きな節目を迎えて「環境に配慮した循環型社会に貢献する」という経営理念の具現化の為に全社一丸で多くの事に取り組んだ。

電力エネルギー源では関西電力株からみんな電力株に切り替えて顔の見える再生エネルギーの使用が可能となった。現在は大半を長野県の水芭蕉水力発電所からの電力を使用する事になっている。原発エネルギーから持続可能な再生エネルギーの使用に変更する事で我が社の環境に対する本気度を社内外にアピールする大きな機会であると考えている。

また永年の懸案であった排水処理設備の更新は漸く完成に近づいた。従来の凝集沈殿に加えて排水を活性汚泥処理し、砂ろ過、活性炭処理など、高度な処理が可能となった。使用する古紙の種類によって様々に変化する排水汚濁の対応に万全を期すことが可能になり、環境に対する意識の高いお客様に安心して戴ける事を期待している。

その他、人材育成面では環境省から「環境人づくり企業大賞」優秀賞を受賞、また若手社員の人材育成と子供達の仕事観の醸成が目的のドリカムスクールも2年目を迎えて地域の教育委員会での認知度も高まり、次年度も継続する方向である。また、エコ検定、CSR検定試験の合格者も着実に増加し、全社的に学ぶ社風が醸成されてきた。特にCSRに関する取り組みについては今後は環境問題のみならず様々な課題解決に取り組む必要がある。2015年に国連サミットで採択されたSDGs(持続可能な開発目標)は現在は大企業を中心に具体化されているが、我が社においても可能な限り2030年までの目標を設定して、長期的な視点でCSRに取り組みたい。

山陽製紙株式会社 代表取締役

原田六次郎

環境活動の紹介

eco(エコ)検定

エコピープルがつくる
エコな紙。
エコ検定合格者、
2017年8月現在 33名。
今年は2名の仲間が
増えました。



環境活動の紹介

CSR検定

エコピープルから
CSR検定合格者へ。
我が社のサステナビリティ
の取組みの為に、
全員合格を目指します。
2017年8月現在 20名。



これからも「エコ検定・CSR検定」の全社員合格を目指します！

環境活動の紹介

アドプトリバー 男里川

地元河川を毎月清掃し、
ゴミが無い綺麗で、魚や
鳥の住みやすい環境を
創る為に、地域の皆様
と協力して、
毎月第2日曜日、朝8時
から活動しています。
場所は男里川、弊社は
その川沿いにあります。



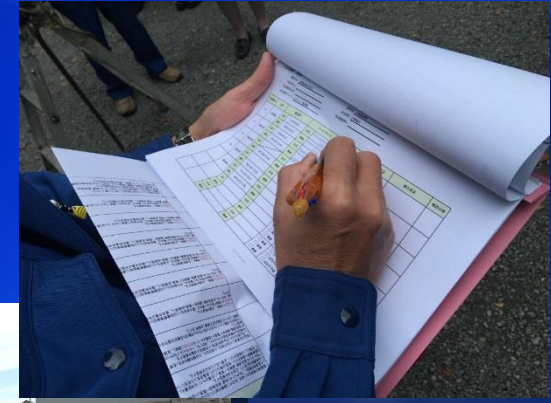
環境活動の紹介

BCP訓練

-もし未曾有の災害が起これば-

昨年初めて導入したBCP訓練では災害(津波・地震)が起きた際の、その後の経営も含めた対策と避難を実際出来るかどうかの訓練を実施しました。

初期初動では改めて必要なモノや道具、避難経路に関して協議もし、年に1回でも継続した訓練を実施していく事を決めました。



これからも定期的な訓練・体験実習を計画し、活動していきます！

環境活動の紹介

火災防止訓練

毎年1回、数時間ではありますが、地元の消防署に協力を要請し、火災防止の為の訓練を実施しています。

普段出来ない消火ポンプの操作や、実際に消火器（中は水）を使って火を消す練習など、緊急事態に備え、活動しています。



これからも定期的な訓練・体験実習を計画し、活動していきます！

環境活動の紹介

リサイクル活動 (EA21・ゼロエミッション)



アルミ・スチール・ペットボトル・キャップに
分別し、資源回収を行っています。
キャップは3年前から回収を始め、
現段階で、8900個リサイクル業者に提供。



紙資源の回収は、社員宅の物も含め、
定期的に分別回収を行い、製品原料と
して使用中。
段ボール・雑誌・新聞紙・コピー用紙など。

弊社独自のエコポイント制を導入し、全社員による環境改善を推進します。

環境活動の紹介

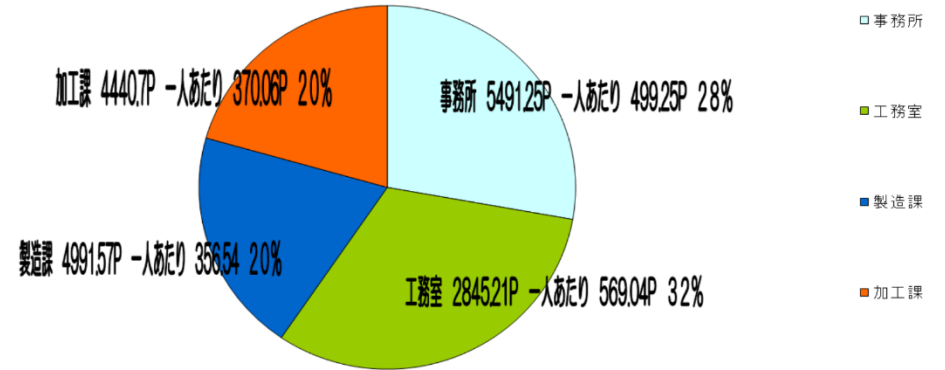
リサイクル活動(EA21・ゼロエミッション)

各部署累計表

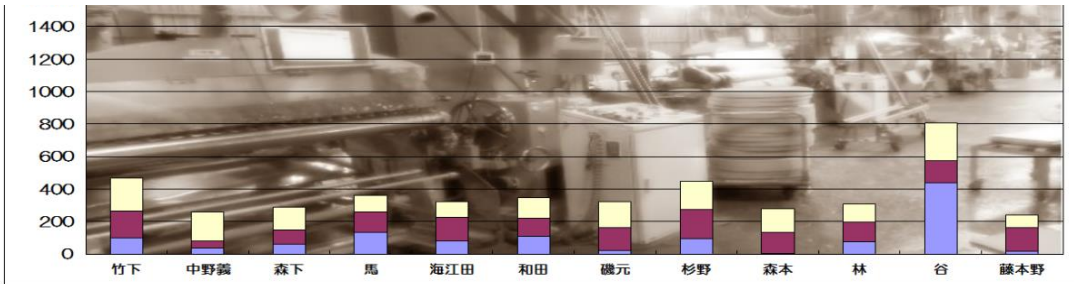
60期EA21 部門別集計表 2016. 12月分まで

2017/1/12 9:03	カテゴリー	エコイベント名	期間	発行P	事務所	工務室	製造課	加工課	まとめ	内容詳細	評価
回収	1ヶ月	アルミ缶	1	249	495	808	445	1997	現金化による、社内緑化活動にて還元	自己	
		スチール缶	1	11	226	422	104.3	1702			
		ペットボトル	1	157	81	862	444	1544			
		ペットボトルキャップ	0.5	36.5	40.5	246.5	215.5	539	エコキャップ推進協会加盟(推奨)のリサイクル業者への提供 ※廃棄物増加原因で、推奨しません。		
		椅子垫	-1.5	0	0	0	0	0			
	1ヶ月	段ボール	5	419.2	683.4	166.05	132.5	1401.15	社内リサイクル資源として活用		
		新聞紙	5	287	404.75	245	218	1154.75			
		白紙	5	0	0	0	0	0			
		雑紙	1	17.1	95.56	12.07	71.2	195.93			
		週刊誌	1	0	4	9.95	0	13.95			
	1ヶ月	書き損じハガキ	10	0	0	0	260	260	社内ウエス、社内バザー(交換)、海外提供		
		古書	5	0	40	10	34	84			
		歩行活動		960	0	0	217.5	1177.5			申請
		自転車通勤		2000	15	1695	620	4330			
		エコドライブ	20	60	180	200	260	700			
EVドライブ	30	0	90	0	120	210					
エコドライブ											
環境改善	1ヶ月	環境改善案	5	1000	0	0	40	1040	EA21 又は ゼロエミ 検討		
		エコポイント券	5	0	0	0	0	0			
		環境改善実施		0	0	0	0	0			
		男里川掃除	15	165	105	255	195	720			
		地域風習掃除	5	0	295	0	5	300			
	1ヶ月	他の活動	10	130	90	60	120	400			
				0	0	0	0	0			
				0	0	0	0	0			
				0	0	0	0	0			
				0	0	0	0	0			
ポワンティア		0	0	0	0	0					
合計			5491.8	2845.21	4991.57	4440.7	17769.28				
1人あたり			499.25	569.04	356.54	370.06	413.24				
			@11人	@5人	@14人	@12人	全社員43人				
			※山村君は4月以降の参加 ※水本君休業中		※橋本君は1月から参加						

部署別エコポイント活動(部署合計+1人あたり)の割合



エコイベント名	発行ポイント	利用目的
アルミ缶回収		現金化による、社内緑化活動にて還元
スチール缶回収	1缶=1ポイント	
ペットボトル回収		
ペットボトルキャップ回収	1個=0.5ポイント	エコキャップ推進協会加盟(推奨)のリサイクル業者への提供
ガラス瓶などの廃棄	1缶=-1.5ポイント	廃棄物増加の原因なので、推奨しません。
段ボール回収	1kg=5ポイント	社内リサイクル資源として活用 (原料パルパー横のバレティープに計量し、分別の事。)
新聞紙回収	1kg=5ポイント	
白紙回収	1kg=5ポイント	
その他雑紙回収	1kg=1ポイント	
書き損じハガキ回収	1枚=10ポイント	
古書回収	1kg=5ポイント	※書き損じハガキは工務室「専用回収箱」に入れて下さい。
		社内ウエス、社内バザー(交換)、海外提供



弊社独自のエコポイント制を導入し、全社員による環境改善を推進します。

環境活動の紹介

出前授業(ドリカム)

出前授業(ドリカム)とは。
若い人財が自己実現の為の向上に目標を定め
未来に向けて発信する活動。

今期は第2回目となり20代中心のメンバー8名が
地元泉南市の小学生の皆様と、社会と仕事に
ついて同じ目線で共有出来るように、学び合う
といった講習を初めて取り入れました。

小学生のみんなが仕事や大人に対してどんな想
いがあるのかを、話し合いながら弊社の商品群
のPR活動に携わって頂きました。

ユーモアな発表もあり、6ヶ月近く一緒に活動し
たみんなは感動の終焉を迎えました。

来期も新しいメンバーで活動していきます。



クレープ紙製品の紹介

・製袋用

創業以来80年、セメント袋・米袋の口縫い部分の紙として使用され、日本のトップシェア。

・包装用

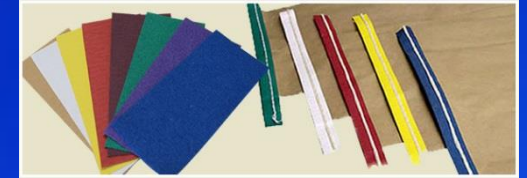
弊社独自技術(糸入り一次クレープ紙)の開発により、ステンレス/鉄/電線の梱包・防錆資材として使用され日本のトップシェア。

・層間紙

電子部品(リードフレーム、コネクター)関連の合紙として一般クラフト、中性クラフト無塵紙などが活躍。

・ラッピング

花用(鉢・花束)ラッピングペーパーとして販売メーカーのオリジナル商品・手提げバックなどを製造。



※クレープとは、弊社独自の技術により紙にシワを付け、強度と伸びを付加したものです。

循環型製品の紹介

KAMIDECO (カミデコ)
&
SUMIDECO (スミデコ)



産業廃棄物



炭の粉末に焼成



100%再生紙に抄き込む



「Sumideco Paper」完成



SUMIDECO – スミデコ (梅炭紙) 環境に配慮したロハスな紙

<http://www.sanyo-paper.co.jp/sumideco/>

和歌山県みなべ町で収穫された梅の種(廃棄物)を炭化し、粉に粉碎、「パルプ・炭・水」で製造した、地球に優しい100%リサイクルした紙です。

「ロハス」とは、Lifestyles Of Health And Sustainabilityという意味です。『健康や環境問題に関心の高い人々のライフスタイル』という意味です。「安価」「効率化」という従来型の選択基準とは異なり、「それは自分や他人のカラダに悪い影響を与えないものか?」「それは地球環境にとってマイナスにならないものか?」を前提に、消費や行動を選択していくライフスタイルです。この紙は、そんなロハス的な発想のもと創られております。

特徴として、弊社抄き込み技術は、製造時に炭の歩留まりがよく、機能性を損わずに紙と混ざる事で、製品となった紙は、消臭・環境ホルモン吸着・調湿等の効果があります。



ブックカバー

靴に使用する
ecokukku (エコクック)
(消臭・調湿)



循環型製品の紹介

KAMIDECO (カミデコ)
&
SUMIDECO (スミデコ)



KAMIDECO - カミデコ -
紙ごみを資源に変える100%再生紙サービス

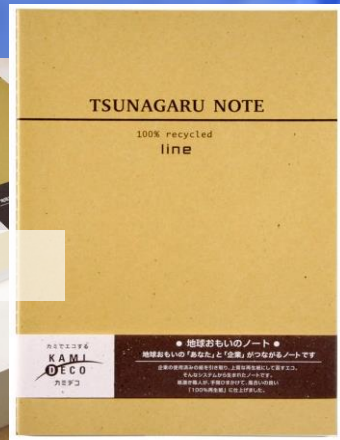
<http://kamideco-web.jp/>



ブックカバー

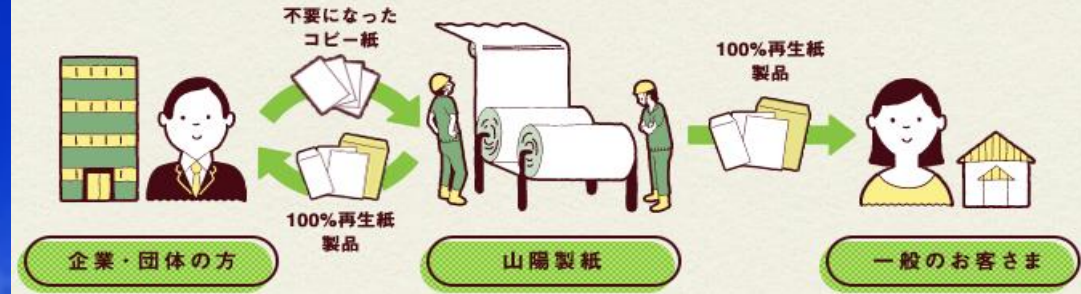


ノートや名刺、封筒など



KAMIDECOの仕組み

企業で不要になったコピー紙を回収し、100%再生紙を作り、紙製品にして回収元の企業様や一般のお客様に提供いたします。



100%再生紙ができるまで

オフィス古紙を紙漉き職人が環境に配慮しながら手間暇かけて、素朴で風合いの良い上質な100%再生紙に仕上げています。

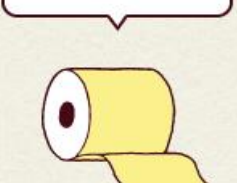


牛乳パックや古紙パルプをブレンドしているので風合いが良く丈夫です。

漂白をする工程がないので自然な色合いに仕上がります。

オリジナル100%再生紙の完成です!

10kg~の小ロット生産が可能です!



大きなミキサーでドロドロに

ホチキスの針やゴミなどを取り除く

精選された紙料を抄紙して巻き取る

100%再生紙 上質な紙製品の完成!

環境トピックスの紹介

グッドライフアワード・ILS ベストバイヤーズチョイス・企業人づくり大賞優秀賞

第1回Good Life AWARD(グッドライフアワード)にて
審査委員長特別賞「環境と企業」特別賞を受賞いたしました。

又、ILS(インテリア ライフスタイル)2017ではベストバイヤーズに選ばれました。
そして同時期に環境省の企業人づくり大賞の優秀賞も受賞しました。

今後も山陽製紙はKAMIDECO(カミデコ)を始め、
「地球を想う人と企業のための つながるエコ100%再生紙サービス」を、
企業や皆様の身近な存在になるように事業を進めてまいります。



工場見学&紙すきイベント



工場見学やイベントの開催が多くなってきました。
他企業様、一般の方も子供さんから大人まで
随時、開催中です。
詳しくは、弊社HPまで。

最後まで御覧頂きありがとうございました。



これからも「自然を守る活動」や
「地球環境負荷低減活動」に更なる向上心を持って、
全社員で積極的に取り組みます。

山陽製紙株式会社 2017